

就活が不安…

それに、就職しても  
続けられるかな？

京都  
府議会  
だより



発行／京都府議会 編集／京都府議会広報広聴会議

No. 13

正社員に  
なりたいけど

就職を支援  
してくれる  
条例ができた  
らしいよ

どんな条例  
なのかな？

# 若者の就職を支援します！

6月府議会定例会で、京都府若者の就職等の支援に関する条例を可決しました。

新卒者の3年未満離職状況…30%以上<sup>※1</sup>

15～34歳の非正規雇用者割合…約32%<sup>※2</sup>

このように、若者の就職を取り巻く環境はまだまだ厳しい状況にあります。

(出典) ※1 厚生労働省 平成26年11月発表 ※2 総務省統計局「労働力調査結果(平成27年5月分)」

# 若者就職等支援 条例が出来るまで

平成26年9月定例会

京都府議会 農商工労働常任委員会

## ① 条例の方向性について 報告を受け審議

若者の厳しい就職環境を受け、商工労働観光部において若者の就職などを支援する条例の検討が開始され、農商工労働常任委員会において報告を受け、審議が行われました。



ぼくたちの意見が  
考えにもしつかり  
応えてくれるんだね

何回も時間を  
かけて審議  
してるんだ。



## ② 具体的な内容を審議

- ・平成26年12月定例会
- ・平成27年2月閉会中常任委員会
- ・2月定例会

### 〈条例制定に対する議員の意見〉

- 非正規雇用から正規雇用へは重要な課題  
事業主の努力や府の支援が必要
- 中学や高校、大学などの教育機関で早くから  
働くことについて教えていくことも重要
- 条例の検討や施策の実施に当たって条例の対象である  
若者の意見を取り入れる仕組みが必要

など

## 用語解説

### 条例

地方自治体が独自に制定する法のひとつで、議会の議決によって制定される。府の施策に関する条例が制定される場合の一般的な流れは次のとおり。

- ・所管の常任委員会において、担当部局から条例の方向性、素案などが報告され、質疑
- ・パブリックコメントなどを経て、条例案を議案として本会議に提出
- ・所管の常任委員会で議案を審議した後、本会議で採決
- ・農商工労働常任委員会

### 閉会中常任委員会

議会が開会していない月に開催される委員会で、担当している部局の事業についてテーマを定め、調査・研究を行っている。

### 本会議

全議員で構成する議会の会議。条例の制定や、予算の決定、決算の認定など府政の重要な事項について審議。また、代表・一般質問では、知事や担当部局に対して、府政に関する質問を行う。

## 条例の概要

### ねらい

若者の就職等に関し、府・若者・事業主の責務を明らかにするとともに、就職支援施策等に関し、必要な事項を定め、若者の雇用の安定と職業能力の向上を図るもの。また、それらによって、福祉の増進、社会及び経済の発展に寄与することを目的としている。

### 主な内容

○15歳以上、35歳未満の方

### 【府等の責務】

○府：若者就職支援施策を策定・実施するとともに、若者就職支援団体等と連携・協働して取り組むことを規定

○事業主：正規雇用による安定した雇用の確保等に向けて努力する義務を規定

### 【府が実施する施策】

○若者に対する施策：職業訓練、職業指導、職業紹介、職場環境の改善等の支援施策を実施

○若者就職支援団体に対する税制優遇：NPO等が実施する支援事業用の不動産の不動産取得税を軽減(2分の1)

○若者の職場への定着支援：社会保険労務士会等と連携して職場環境の改善や若者からの相談対応を実施

## ④ 条例案可決

全会一致(全員賛成で)  
条例案を可決しました。



起立採決の様子

## ③ 条例案が本会議に 議案として提出される

農商工労働常任委員会  
条例の最終案に  
ついて審議

これまでの審議内容や  
パブリックコメントを踏  
まえた条例の最終案につ  
いて、審議が行われました。

6月定例会本会議

ようやく完成だね。  
条例をもとに  
いろいろ支援が  
受けられるみたい。

京都ジョブ  
パークで  
就職相談が  
受けられる  
らしいよ。

就活  
がんばって  
みようかな



京都ジョブパーク 検索 所 京都市南区東九条下殿田町70 (新町通九条下ル) 京都テルサ西館3階  
☎075-682-8915 (パーク行こ) ☎075-682-4189 (良いパーク)

## 6月定例会から

平成27年6月18日から7月7日までの20日間の会期で、6月定例会を開催。5日間の代表・一般質問において、知事提出議案をはじめ、府政全般について質問を行い、知事提出議案24件を可決・同意し、8件の意見書・決議を可決しました。

### 可決した主な議案

- 京都府若者の就職等の支援に関する条例制定
- 京都府再生可能エネルギーの導入等の促進に関する条例制定
- 平成27年度京都府一般会計補正予算

### 可決した意見書・決議

- 法曹人口政策の早期見直しと法曹養成制度の抜本的見直しを求める意見書
- 難病対策の充実に関する意見書
- 認知症への取組の充実強化を求める意見書
- 地方単独事業に係る国民健康保険の減額調整措置の見直しを求める意見書
- 森林の整備・保全のための財源確保に関する意見書
- 農林水産物の輸出促進に向けた施策の拡充を求める意見書
- 全国水平社創立宣言と関連資料の「ユネスコ記憶遺産」登録に関する決議
- 森林環境税(仮称)の導入を求める決議

※可決した議案、意見書・決議の全文は府議会ホームページをご覧ください。

全国初

全国初

※条例の詳細については、  
労働・雇用政策課  
☎075・414・5085  
☎075・414・5092

代表質問（主な項目）

<p><b>田中英夫</b> 自民 亀岡市</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▼ 今後の府政運営</li> <li>▼ 少子化対策</li> </ul>	<p><b>加味根史朗</b> 共産 右京区</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▼ 憲法9条と平和</li> <li>▼ 若者の正規雇用化</li> </ul>	<p><b>林正樹</b> 公明 山科区</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▼ 若者の正規雇用対策等</li> <li>▼ 自転車利用の安心・安全</li> </ul>
<p><b>田中健志</b> 民主 中京区</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▼ 防災・減災対策</li> <li>▼ 四条通の歩道拡幅事業</li> </ul>	<p><b>二之湯真士</b> 自民 右京区</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▼ 「大京都市圏」構想と大都市制度の在り方</li> <li>▼ 国際化への対応</li> </ul>	<p><b>能勢昌博</b> 自民 長岡京市・乙訓郡</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▼ 自転車の交通事故対策</li> <li>▼ 乙訓地域の地域振興</li> </ul>

一般質問（主な項目）

<p><b>小鍛治義広</b> 公明 南区</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▼ SNSによる子どものいじめ対策</li> <li>▼ 府立高校におけるグローバル教育</li> </ul>	<p><b>酒井常雄</b> 民主 城陽市</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▼ 機能的表示食品制度</li> <li>▼ お茶の京都</li> </ul>	<p><b>四方源太郎</b> 自民 綾部市</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▼ 京都府の「多極共生化」</li> <li>▼ JRR山陰本線園部・綾部間の複線化推進</li> </ul>
<p><b>馬場紘平</b> 共産 伏見区</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▼ 公契約条例等</li> <li>▼ 府営住宅の住民要望</li> </ul>	<p><b>園崎弘道</b> 自民 城陽市</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▼ 新たな集客施設の創出</li> <li>▼ 集客及び地域間連携のための道路ネットワーク構築</li> </ul>	<p><b>藤山裕紀子</b> 自民 宇治市・久世郡</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▼ 府道等の整備状況</li> <li>▼ お茶の京都</li> </ul>
<p><b>荒巻隆三</b> 自民 東山区</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▼ 琳派400年と伝統産業の振興</li> <li>▼ 出水期に向けた水害対策の強化</li> </ul>	<p><b>島田敬子</b> 共産 右京区</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▼ 医療保険制度改革</li> <li>▼ マイナンバー制度</li> </ul>	<p><b>堤淳太</b> 民主 長岡京市・乙訓郡</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▼ 府内産木材の活用と今後の森林整備</li> <li>▼ 京都縦貫自動車道開通に伴う京都府南北の大交流</li> </ul>
<p><b>菅谷寛志</b> 自民 山科区</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▼ 地方創生</li> <li>▼ 最先端のがん治療研究施設</li> </ul>	<p><b>田中美貴子</b> 民主 宇治市・久世郡</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▼ 子どもの貧困対策</li> <li>▼ 性被害者ワンストップ相談支援センター(仮称)の開設</li> </ul>	<p><b>本庄孝夫</b> 共産 山科区</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▼ 特別支援学校の</li> <li>▼ 大規模・過密化の解消</li> <li>▼ 高校入試制度の見直し</li> </ul>

※質問項目の詳細については、府議会ホームページをご覧ください。



京都医学校  
(府立医科大学)の危機

一票の差で存続が決定

京都府立医科大学は明治5年、当時の栗田口村（現東山区栗田口）の青蓮院内に京都療病院の仮療病院が開設され、患者の治療を行う傍ら医学生を教育したことが始まりです。

以来、百四十年の歴史を有し、多くの医師、看護師などを輩出し、また、府民の命と健康を守る病院として親しまれています。

しかし、明治32年に京都帝国大学（現京都大学）に附属病院が開設され、京都医学校（府立医科大学）から多くの医師が転出したことから、存続の危機が訪れました。こうした状況を受け、明治33年12月の京都府会で京都医学校の存続が問題となり、議論の末、僅か一票の差で存続が決定されました。

9月府議会定例会の日程(予定)など

会期	9月16日(水)～ 11月4日(水)
代表質問	9月24日(木)、25日(金)
一般質問	9月28日(月)～30日(水)
常任委員会	10月1日(木)、2日(金)
特別委員会	10月5日(月)

府議会の活動を徹底紹介するテレビ番組  
**府議会 Café 京都**  
放送開始!

9月27日(日) 10時～10時30分  
(再放送)9月29日(火) 9時～ KBS京都

● 次回の「京都府議会だより」は12月に発行します。